

対話による気付きを 引き出す技法



— 意見を書き出し絞り込む方法 —

- 対話（話し合い）のプロセス 共有（場づくり）、発散、収束、合意
- 話し合いの場づくり アイスブレイク、グランドルール
- 気付きを引出すポイント プロセスの共有度と対話への参加度
- 親和図（グラフィック） 発散、収束、合意の技法
- 響創会議「やる気を引出すコツ？」 独創、響創、共有の短時間差訓練法

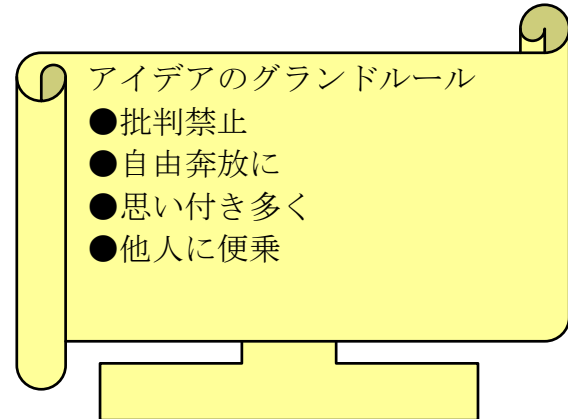
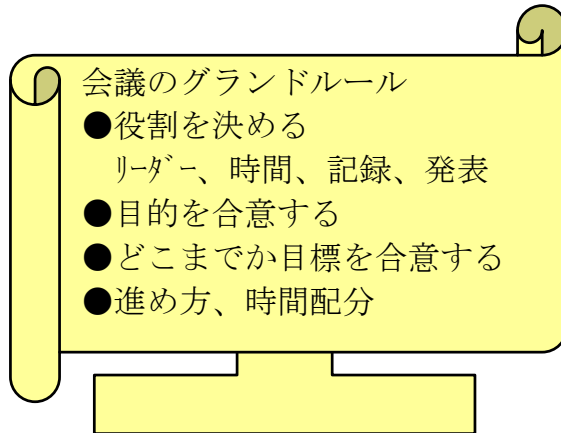
主催：上田情報ライブラリー（駅前図書館）
講師：中小企業診断士 末広繁和

話しやすい場づくり

アイスブレイク（心の氷を溶かす）コツ

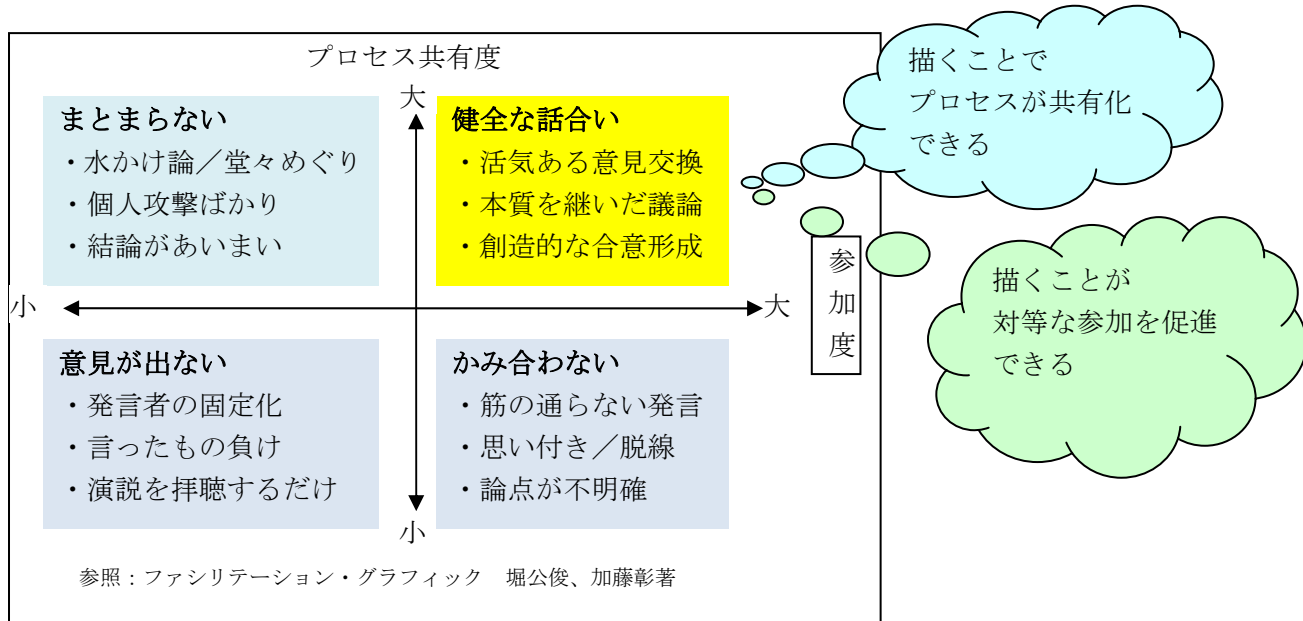
- ・言葉を出す、体を動かす、協働作業で頭に刺激を与え、心の準備をする。
- ・何を話しても大丈夫という安心と信頼の場を築く。
- ・分かりやすいもので全員が取り組めるものを工夫する。

グランドルールを合意する



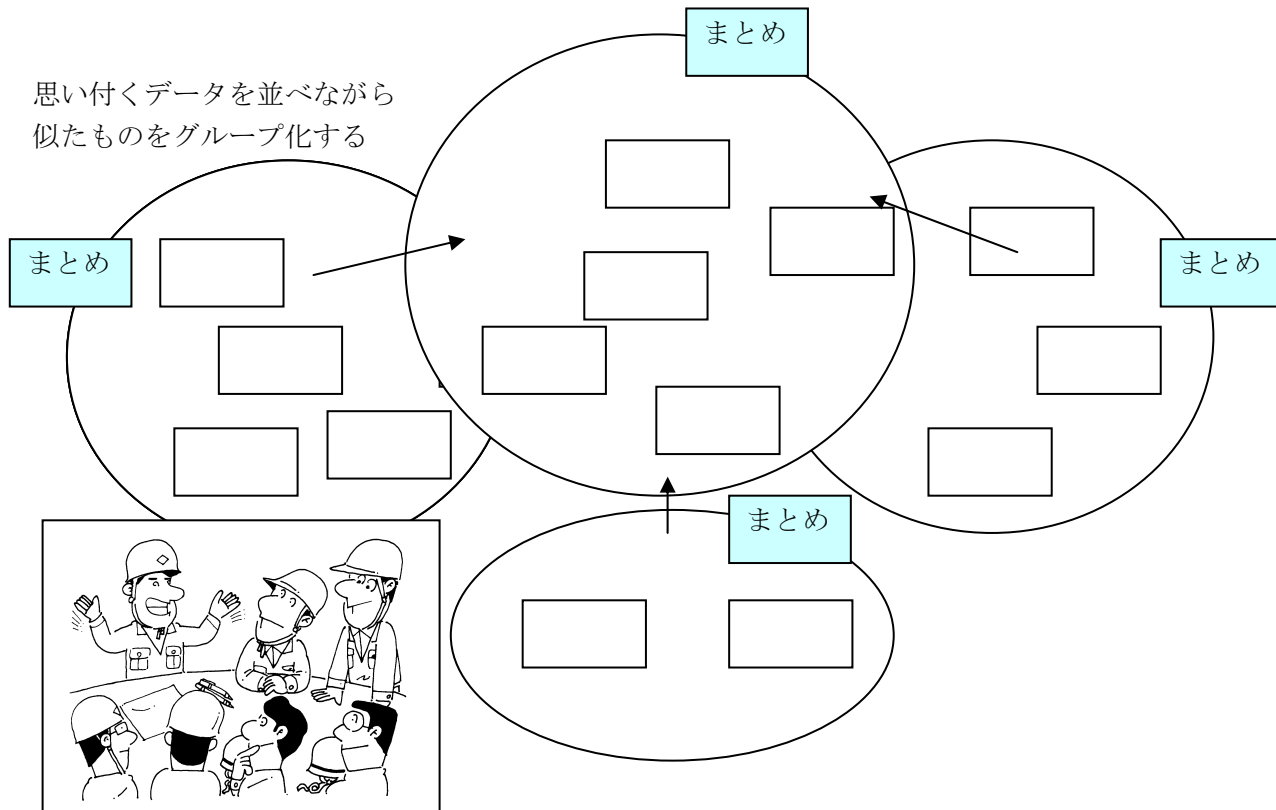
対話による気づきを引出すポイント～話が見える図（グラフィック）

話（議論）が見えると、集中と参加が共有できる



親和図の作り方

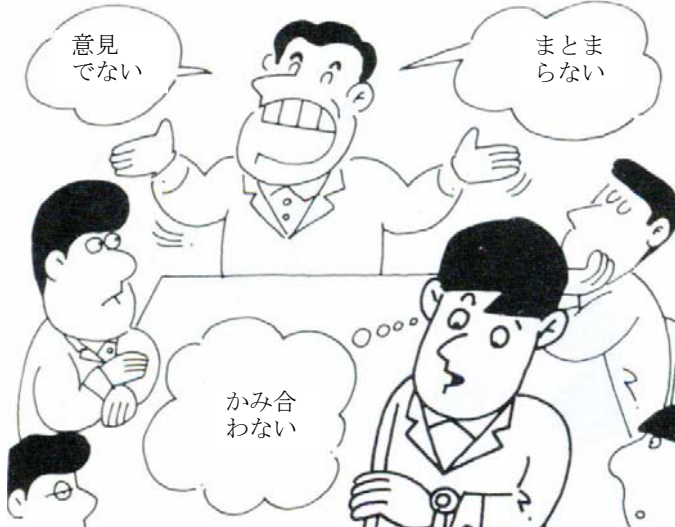
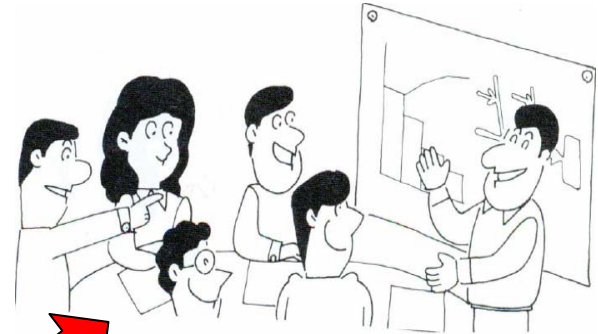
思い付くデータを並べながら
似たものをグループ化する



響創会議 (今回は3チームで気付きの体験ワークショップ)

「やる気になるとは何か」

- ・ 独創
- ・ 響創 (拡げる)
- ・ 共有 (絞り込む)



「職場の話合いで、
各人のやる気を引出すコツ」

- ・ 独創
- ・ 響創 (拡げる)
- ・ 共有 (絞り込む)